

ジェネリック医薬品を製造・販売して 安定供給に努めています

わたしたちはジェネリック医薬品の供給体制をよりよいものにするために、ジェネリック医薬品の製造販売事業を開始しました。始めた経緯とともに、事業の特色をご紹介します。

「自信を持って品質の高い医薬品を提供したい」が原点です

増え続ける国民医療費を抑制するために、ジェネリック医薬品のさらなる使用拡大が求められています。閣議決定は2020年9月までにジェネリック医薬品の数量シェアを80%にすると定めており、2017年9月時点で65.8%に達しています。

しかし、ジェネリック医薬品が普及する一方で、あらたな混乱や不安が生まれています。同じ成分の薬に対して数十社のメーカーがジェネリック医薬品を発売することがあるため、医師や薬剤師のみなさまからは「どれを選べばよいか判断に迷う」という声をよく聞きます。また、製造量が少なく安定供給されなかったり、発売されたものの数年で発売中止になったりすることもあり、調剤薬局にとっては仕入れや在庫管理がむずかしいという声もあがっています。販売される製品は厚生労働省の品質基準をクリアしており、品質は向上しているとはいえ、患者さまのあいだには品質に対する不安も根強く残っています。

こうした混乱や不安があるなかで、医薬品卸売事業を営むわたしたちも何かお役に立ちたい。自信をもって品質の高いジェネリック医薬品を安定供給したいと考えようになりました。さまざまな検討を重ねた結果、2016年11月にジェネリック医薬品の製造・販売を行う共創未来ファーマ(株)を発足しました。同社の前身は100年以上の歴史を持ち、高品質

の医薬品を作る製薬会社として定評があります。現在も高いレベルの品質検証を実施しています。2017年8月には「共創未来ファーマブランド」として初めて6成分15品目の製造販売承認を取得しました。

高品質の医薬品を供給するために厳しい検査を課しています

厚生労働省の基準をクリアした薬のなかでも、有効成分が体に吸収されていく度合いや安定性の数値にはばらつきが出ます。共創未来ファーマ(株)は、東京都品川区の自社工場内にある品質管理棟に精度の高い検査機器を導入し、厳しい基準を自らに課して、品質の向上に取り組んでいます。

「KMPパッケージ」で薬剤師の負担を軽減しています

パッケージ(個装箱)は、当社ならではの工夫をほどこした「KMPパッケージ」を採用しています(次ページ右下の写真参照)。こうした工夫は卸売事業を通して医療機関のみなさまのニーズを把握している当社グループならではの強みといえます。

市場のニーズを把握して安定供給を続けていきます

医薬品を提供するときはそれに付随した情報も医療機関へお伝えする必要があります。それはジェネリック医薬品であっても同じです。わたしたちの卸売事業のMSは、全国の病院や



「共創未来ファーマブランド」のジェネリック医薬品



共創未来ファーマ(株)の品川工場

クリニック、調剤薬局を日々訪問して、医薬品についての新しい情報をお伝えしています。指導せん(患者さま向け説明資料)を欲しいとリクエストされたときなどもすぐに担当部署にフィードバックします。グループ内に卸売事業と医薬品製造販売事業を持つ「製販一体型ビジネスモデル」ならではのスピーディな対応が可能です。

また、卸売事業と調剤薬局事業を持つことで、「いつどのくらいの数量が必要とされるか」という市場のニーズもつかみやすく、長期間にわたる安定供給が可能となります。医療機関のみならず「共創未来ファーマブランドのラインナップを増やしてほしい」というリクエストもいただいております、事業の拡大に向けてよりいっそう努力してまいります。

品質を高めるための設備と検査機器

●天秤室



標準品や試薬の計量を行います。セミマイクロ天秤は0.00001g単位を測ることができます。

●ドラフト室



試験過程で発生した有害な蒸気を外部に出すことなく、吸収し、処理します。

●溶出試験機



有効成分が体内で溶けていくスピードをin vitro(試験管内)で調べます。

●HPLC室



医薬品の有効成分の定量や純度を調べます。HPLCは高速液体クロマトグラフの略。

●ケミカルハザード試験室



作業者が危険な成分を安全に取り扱えたとともに、外部に飛散させない部屋です。

●無菌試験用アイソレーター



無菌の環境を作り出します。医薬品の無菌試験に使用します。

「KMPパッケージ」の工夫

QRコード

QRコードを読み取ることで、最新の添付文書(服用の注意などを記載した書類)を確認することができます。



含量規格表示

他の含量規格も記載しています。この場合、1錠=5mgの錠剤も販売していることを示しています。



新バーコード

変動情報(製造番号や使用期限)や販売包装単位などを確認することができます。



製品情報カード

ミシン目で切り離して薬剤棚の製品情報カード(製品名、QRコード)として使用することができます。



GS1コード

製品情報カードにGS1コード(流通のための国際的なコード)を印刷しています。



錠剤イメージ図

開封前に錠剤の概要を確認することができます。錠剤そのものには、片面ではなく両面に名称を入れて、なおかつ刻印ではなくプリントにすることで視認性を高めています。

